

プシュケの涙



[プシュケの涙 下载链接1](#)

著者:柴村 仁

出版者:アスキーメディアワークス

出版时间:2009/1/7

装帧:

isbn:9784048674676

内容（「BOOK」データベースより）

「こうして言葉にしてみると…すごく陳腐だ。おかしいよね。笑っていいよ」「笑わないよ。笑っていいことじゃないだろう」…あなたがそう言ってくれたから、私はここにいてあなたのそばは、呼吸がしやすい。ここにいれば、私は安らかだった。だから私は、あなたのために絵を描こう。夏休み、一人の少女が校舎の四階から飛び降りて自殺した。彼女はなぜそんなことをしたのか?その謎を探るため、二人の少年が動き始めた。一人は、飛び降りるまさにその瞬間を目撃した榎戸川。うまくいかないことばかりで鬱々としてる受験生。もう一人は“変人”由良。何を考えているかよく分からない…そんな二人が導き出した真実は、残酷なまでに切なく、身を滅ぼすほどに愛しい。

作者介绍:

作者：柴村 仁

榮獲第十屆電擊小說大獎〈金賞〉，2004年以作家身分出道。

以本書《賽姬的眼淚》開拓了寫作新境界，不受原有領域拘束的風格，獲得了極高的評價，為現今眾所矚目的新銳作家，今後的發展備受期待。

目录:

[プシュケの涙_下载链接1](#)

标签

柴村仁

ライトノベル

轻小说

★轻小说★

赛姬的眼泪

由良三部曲

日本文学

日本

评论

第一篇是略带推理气息的校园恋爱故事，第二篇则是少女苦涩的青春故事，而少女的结局已在第一篇表明，让人看着更是感到悲伤。

前后构成非常绝妙

同意楼下，结构很棒，故事狗血

看的是电击文库系列第一部。看了看还有由良系列还有两部。一口气读完，很喜欢这个残酷的故事。估计写了书评也不会写的客观，所以作罢。青春残酷物语。这么好的女孩，却被流言蜚语毁了。好不容易遇到了能成为朋友的人，幸福确实这么短暂。有种欲哭无泪的感觉，这样却更加深刻，难受。

狗血剧……

[プシュケの涙_下载链接1_](#)

书评

[プシュケの涙_下载链接1_](#)